

画壇の第一人者 円山応挙とその弟子たちが
最高の技術と材料・道具を使い描いた
二百年の時を越えて色あせることのないふすま絵

大乗寺の ふすま絵



大乗寺 ● DAIJOJI

円山応挙が描いた芭蕉の間、郭子儀図模



江戸時代の革新的な写実主義の画家・円山応挙と、その弟子たちが手がけた百数十点もの貴重な絵画が残る真言宗亀居山大乗寺。大乗寺そのものがひとつの「仏の世界」をつくり出している、壮大かつ緻密な芸術品です。

さて、画聖・円山応挙とは、いかなる人物？ 応挙は享保18年、丹波国（今の京都府亀岡市）で農家の次男として生まれました。幼い頃から絵が好きで、絵の勉強のために京都に出て、狩野派の画家・石田幽汀に学び、自然の写生に専念したり、西欧の遠近法などの手法を学び、彼独自の新しい画風を活かした写生画を完成しました。その後、写生画はあらゆる階層の人々に支持され、ついに画壇の第一人者となり、円山派の祖として仰がれた人物です。

円山応挙と大乗寺は不思議な縁で結ばれていました。応挙は生活が苦しく絵を売りながら、何とか暮らしを支え、絵を学んでいました。そのような時、大乗寺の住職・密蔵上人と出会ったのです。上人はまだ無名であった応挙の画才を見抜き、即座に学費を援助しました。そして、江戸へ赴き、3年の修行を経て写生画を確立し、画壇の頂点へと登りつめたのです。応挙にとって大乗寺の密蔵・密英住職は、忘れることのできない恩人だったのです。

天明8年、当時55才になっていた応

出石グランド 時を奏でるウエディング

光のチャペル完成記念 シンフォニープラン

大切な人と、大切な時間を。
木漏れ日が揺れ、光あふれるヴァージンロードを、
一番大切な人と歩きたい。
あなたにとって大切なこの日を、
大好きな音楽と花で演出。
かけがえのない時間と想い出が、
きっとここで見つかります。

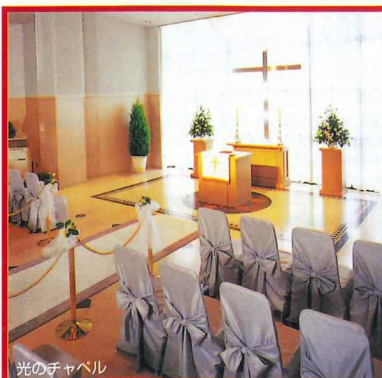


50名様(税金別)
¥980,000
お一人様追加ごとに
¥15,000(税金別)

出石グランドホテルが「時を奏でるホテル」に生まれ変わり、新たにチャペルもオープンいたしました。

ご予約
承り中

出石グランド
時を奏でるホテル
〒668-0263 兵庫県出石郡出石町福住450番地
TEL0796-53-1111 FAX0796-52-6111



光のチャペル

円山応挙筆「老松孔雀図」横十六面の部分(国重文)



円山応挙の肖像画



挙は、古くなって改築の時期、たいは大乗寺伽藍の話聞きつけました。以来8年間、5回に渡って大乘寺を訪れ、子や弟子の呉春・長沢芦雪らとともにご恩返しとして、多数のふすま絵や軸物を描いたと伝えられています。ただ、絵を残しただけではなく、大乘寺の設計段階からたずさわっていたと思われまふ。それは、大乘寺全体をもつて、テーマである「仏の世界(曼陀羅)」を立体的に表現しようとしたからです。

大乘寺の中心に位置する仏間の十一

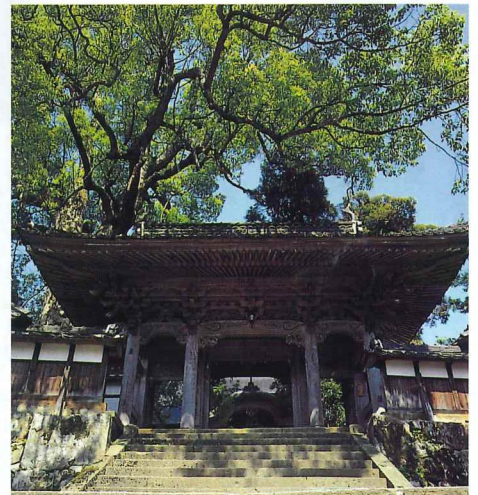
面観世音菩薩(国重文)を守る立体曼陀羅が、客殿13室に障壁画として165面も描かれ、すべて国の重要文化財に指定されています。

応挙の描いた「山水の間」では、深山の瀑布から流れ落ちた水が、やがて大河となって香住の海へと続きます。また、「孔雀の間」は庭の楠へ、「鯉の間」は寺の池へと、大乘寺の周りの風景を取り込みつながついていく立体的空間が展開されています。

1点1点のふすま絵も最高の材料と道具を使い、ていねいに描かれ、作品としても第一級のものばかりです。200年経った今でも、あざやかな色は変わることなく私たちに語り続けています。

さまざまな高度な技法も使われています。芭蕉の間の、遊ぶ子供の横にあるすずりにご注目。右端から見ても、左端から見ても、自分の方を向いているように見えます。他にもそのような工夫が凝らされている絵がたくさんあるので、案内をしてくださる方の説明はしっかりと聞きましょう。

現在、これらの作品を保管する収蔵庫の建設が今年より着工され、着々と



樹齢何百年と経つ大木が、大乘寺を囲むように茂っている。一見、城壁を思わせる頑丈な石垣。西国薬師堂場二十八番札所になっている。

進んでいます。自然に恵まれている香住町でも、酸性化されていく環境の中では作品の現状維持に限界があります。貴重な作品をできるだけ、このままの状態の後世に残したいという人々の熱い思いが現実となりました。最新の技術を駆使した収蔵庫が完成すると、ふすま絵はもろろんのこと、貴重な資料も収蔵されることとなります。

大乘寺は円山応挙の思いがたくさん込められた、ひとつの作品であり、美術館です。幾百年の刻を越え、円山応挙の芸術は、この地に根づいています。

●学士院賞を受賞された佐々木丞平氏・正子ご夫妻が発起人となり、今年5月に「応挙寺文化遺産保存計画推進後援会」が発足しました。貴重な文化財保護のため寄付などのご協力いただける方は大乘寺まで。

TEL 0796(36)0602
兵庫県城崎郡香住町森

ピーターパンこども
基金のご紹介

「ピーターパン」の作者ジェームズ・バリーは1929年、この作品から生じるすべての権利をロンドンの小児病院に寄付しました。基金はここに端を発し、後に英国とアメリカ、カナダで財団が作られました。日本では1993年、(財)日本児童家庭文化協会内に日本「ピーターパンこども基金」が設立され、同協会がその運営にあたっています。



ほくしんは、
『ピーターパンこども
基金』を応援しています。



あったかいね
このカード

『ほくしんキャッシュカード』は
全国どこでも無料で
ご利用いただけます。

●詳細は窓口でお気軽にどうぞ



青い空、あおい海・人・ふれあい

北兵庫信用組合

本店/城崎郡香住町香住
支店/浜坂・村岡・豊岡・湯村・出石・日高・八鹿・和田山・香住駅前